



13日の大雨

JR越美北線線路に土砂流入！

復旧には時間がかかりそうです！

●撮影：変集長 20230713 自宅菜園

☆☆活動報告☆☆

- 6月8日 越前市地域公共交通会議
- 6月15日 第1回カーフリーデー実行委員会
ROBA6月例会・理事会
- 6月16日 えちぜん鉄道株主総会
- 6月18日 さばえ環境フェア
- 6月27日 福井鉄道株主総会
- 7月13日 第2回カーフリーデー実行委員会
ROBA7月例会・理事会

☆☆事業の予告☆☆

- 7月19日(水)
福井市福井鉄道福武線サポート団体協議会総会
- 8月10日(木)
第3回カーフリーデー実行委員会
ROBA8月例会・理事会
- 9月23日(土・祝)
カーフリーデーふくい2023

善光の一言 39 大雨と猛暑お見舞い申し上げます

いろいろなものに熱中する熱中症知らず？の富山の善光です。
全国各地で“線状降水帯”が異常発生し災害がもたらされています。

富山でもついに発生しました！ 私の家の近くを流れる小矢部川も初めて見る水位に！ 本流の氾濫はなかったようですが、支流が本流に合流させてもらえず、あちこちで浸水被害が出ました。

大雨が終わったかと思えば猛暑！ 子供のころに冷房の効いた場所ばかりにしていると、汗腺が発達せずに熱中症になりやすい体になるという話もありますが、確かに職場でも若者が先にダウンしたりします。

みなさんも水分と塩分に“鉄分”も時々取りながら、ウナギでも食べて乗り切りましょう！ 水害に合われた方、お見舞い申し上げます。 写真は、昨年夏の仕事場の温度計



さばえ環境フェア参加報告

内田佳次

令和5年6月18日(日) 嚮陽会館にて開催されました。鯖江市と鯖江環境まちづくり委員会が中心になって毎年開催しています。時間は9:30~15:30 天気も良かった(暑いくらい)ので多くの家族連れでにぎわっていました。名称は「さばえ環境フェア ~エコサバで遊ぼう~」というものです。主催者の予定では800名の来場者を見込んでいるようでした。

ROBAは例年パネル展示で参加しています。公共交通は環境にやさしい移動手段であることや魅力的な海外のLRTシステム、環境に優しい都市計画を紹介しています。今回はのりのりミニバスマップと百景MAPを来場者に提供しました。お隣のブースは福井鉄道と鯖江市なので仲良く連携して鉄道をアピールしていました。

清水さんは熱心に展示パネルの記載内容に関心を示す来場者に声をかけていました。資料は50部ほど用意しましたが30部ほど手渡しことができました。



令和5年度第1回越前市地域公共交通会議報告

岸本雅行

令和5年度第1回越前市地域公共交通会議にROBAの理事として参加してきました。議事次第は下記の通りです。[]内は私の記録です。

日時 令和5年6月8日(木) 18:00~20:00

会場 越前市役所 1階 生涯学習センターeホール

参加委員 17名

1 新任委員紹介

2 あいさつ [奥山茂夫総合政策部部長、三寺潤会長]

3 報告事項

(1)市民バス令和4年度実績について [地域交通課]

[市民バスの利用者数を令和3年度と比較すると4.3%減となったが、令和元年度と比較すると22.6%減となっている。また、福祉バス(65歳以上の方や障がい者手帳の交付を受けた方が路線バスを市民バス同様100円で利用できる。)も前年度比4.8%減、令和元年度と比較すると41.2%減となっている。新型コロナウイルスの影響により市民バスの利用者数が減少してきたが、令和4年度においても回復傾向は見られず、減少傾向が継続している。]

4 協議事項

(1)デマンド交通実証実験について [地域交通課]

[エリア内をデマンド運行し、市民バスとの利用状況の比較を行い、デマンド交通への転換の可能性を探るのが目的。実証実験のため、市民バスはこれまでどおり運行する。運行方法はウェブ、電話予約によるデマンド運行(停留所方式区域運行)で、市外からの来訪者も対象とする。なお、Aエリア(武生駅⇔北日野・北新庄エリア⇔越前たけふ駅)、Bエリア(味真野・今立エリア⇔越前たけふ駅)2つのエリアで実施する。実証運行期間は令和5年10月半ばから令和6年3月末。説明の後、委員からは多くの質問・提案があった。その後、承認された。]

(2)自家用有償旅客運送実証実験について [地域交通課]

[越前市坂口地区の自家用有償旅客運送(既存のバス・タクシーによる輸送サービスの提供が困難な場合、市町村やNPO法人等が自家用車を用いて提供する輸送サービス。)の実証実験を令和5年度に実施することを前回の会議で承認されたが、今回は進捗状況など詳細な説明があり、委員からは多くの質問・提案があった。その後、承認された。]

5 閉会あいさつ [見延直子地域交通課課長]

福井鉄道第108回（2022年度）定時株主総会報告

岸本 雅行

2023年6月27日（火） 10:00~10:30 武生商工会議所4階パレットホール

出席株主19名（福井鉄道関係者を除く）

○村田社長挨拶

○梅沢監査役より監査報告

○村田社長より事業報告・議案の説明

○質疑応答

質問（株主A）…「以前は株主優待乗車券があったが、現在はなくなってしまった。復活する予定はあるのか。」

回答（村田社長）…「福井鉄道は現在、行政から支援を受けている関係で、株主優待乗車券を復活させることは難しい。将来、業績が回復すれば、株主優待乗車券の復活も考えたい。」

質問（株主B）…「福井城址大名町電停から発車する上り武生方面行の電車は、1番ホーム発と2番ホーム発があり間違えやすい。何とかならないか。」

回答（澤崎鉄道部長）…「電停改良時に上り線のホームの位置を移動した。スイッチバック構造のため、1番ホーム発と2番ホーム発が存在するのは仕方がない。間違えないように、昨年、音声を大きくなるように改良した。今後、さらに改良を加えていきたい。」

○議案の採決

第1号議案 第108期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）計算書類承認の件…承認可決

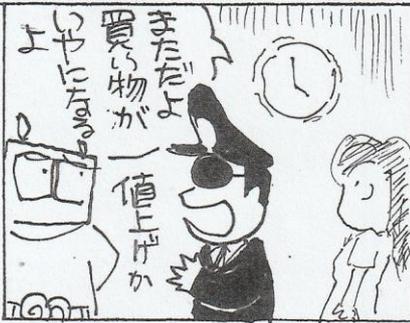
第2号議案 取締役7名選任の件…承認可決

第3号議案 退任取締役（村田社長）に対する退職慰労金贈呈の件…承認可決

○吉川新取締役（新社長）より就任の挨拶

○村田社長より退任の挨拶

怪速! by.うろし哲
路面ライダー



作/漆崎 耕次



3月19日、福井鉄道北府駅で『北府駅鉄道ミュージアム』のオープニングセレモニー（越前市主催）が開催されました。『北府駅鉄道ミュージアム』は福井鉄道200形電車の展示をメインに整備が進められており、このたび200形の修復と屋根付きの展示施設が完成したため式典が行われました。

福井鉄道200形は福井県内初の新性能電車として昭和30年代に3編成製造され、平成28年に引退するまで50年以上も福井鉄道のエースとして活躍を続けてきました。前面一枚ガラス風に見える斬新なスタイルや、「鉄道線」と「軌道線」の両方を走るための乗降用ドアステップの装備、車両と車両間に台車を設置して車体を支える「連接構造」も特徴的でした。200形の保存活動は、「鉄道友の会福井支部」と地元住民で組織する「北府駅を愛する会」が合同で署名活動を行うなどして始められました。その後、越前市が中心となって動き出し、広場整備や200形の補修のために行った「ガバメントクラウドファンディング」では県内外の多くの方々からの寄附をいただいたことも200形の保存・展示に繋がっています。

オープニングセレモニーには山田越前市長、村田福井鉄道社長、鉄道写真家の南正時氏（越前市出身）などが来賓として出席、除幕式の後、デビュー時と同じピッカピカの真新しい車体が披露されました。今後永遠に、この美しい姿のまま保存されてほしいものです。

編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「大リーグ大谷翔平さんの記録が楽しみです。毎日の試合経過が気になってしかたがありません。」

林(変集長)

「先日、旧美幸線トロッコ王国に行ってきました。天気も良く2回も乗ってしまいました。」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会 (ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com